

生徒アンケート結果と今後の方針

1 調査の概要

- (1) 調査日:平成30年12月11日(火)～21日(金)
- (2) 調査対象: 342人 (1年 106人 2年 121人 3年 115人)
- (3) 回収率:93.6% ※H29:93.1%
- (4) 調査方法:質問紙(18項目)における選択肢回答

- 4 よく当てはまる
- 3 まあまあ当てはまる
- 2 あまり当てはまらない
- 1 まったく当てはまらない

II 分析に当たって

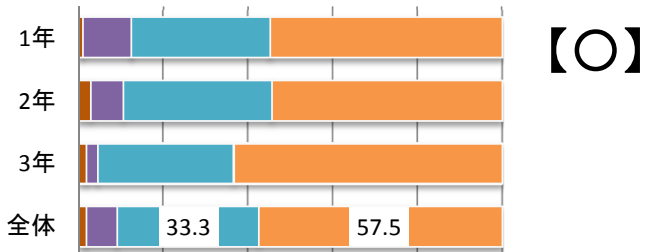
- (1) 全体の肯定割合(4および3を選択した割合)を昨年度調査と比較し、上昇・下降について「↑」「↓」と示している。
- (2) 肯定割合の昨年度比を、次のように類型化してグラフ右横に記号で記した。
 - ☆ 昨年度の肯定割合が90%以上 且つ 昨年度比+6以上 ⇒ 南中の特色、強みとしてさらなる充実を図る
 - ◎ 昨年度比 +5%以上 ⇒ 高みを目指した評価項目の検討を視野に入れる
 - " ±0～+4% ⇒ 全校(学年)体制で、工夫改善を図りながら継続実践する
 - ▽ " -1～-4% ⇒ " また、肯定割合が著しく低い学年は、重点的に取り組む
 - ▼ " -5～-9% ⇒ 全体的に計画等を見直し、課題解決に向けて共通実践する
 - × " -10%以下 ⇒ 長・短期計画を作成し、早急に改善策を講ずる

ア 学校へ通うのが楽しい

ア	1	2	3	4
1年	1.0	11.5	32.7	54.8
2年	2.9	7.6	35.2	54.3
3年	1.8	2.7	32.1	63.4
全体	1.9	7.3	33.3	57.5

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合90% H30肯定割合91% (昨年度比 1%↑)
 ◆昨年度に続き約9割の生徒が肯定的であった。否定的な生徒も1割いることを念頭に、今後も生徒の気持ちにより添いながら個別の支援に努めていく。

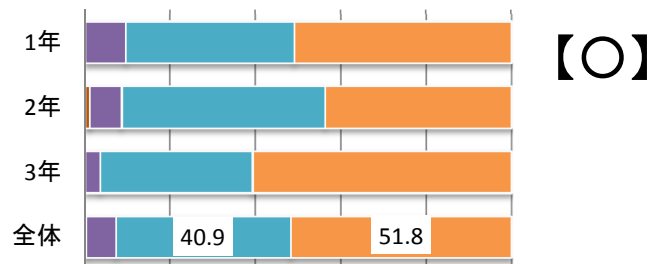


イ 先生は私たちの意見をよく聞いてくれる

イ	1	2	3	4
1年	0.0	9.6	39.4	51.0
2年	1.0	7.6	47.6	43.8
3年	0.0	3.6	35.7	60.7
全体	0.3	6.9	40.9	51.8

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合90% H30肯定割合93% (昨年度比 3%↑)
 ◆昨年度と同様に9割以上の生徒が肯定意見であった。今後も計画的な面談や機を逃さない声掛け、スタディライフの活用、授業改善など、あらゆる場面で生徒指導の3原理を機能させて、個に寄り添った支援をしていく。
 ※保護者アンケート「子」:肯定割合93%(昨年度比 2%↑)

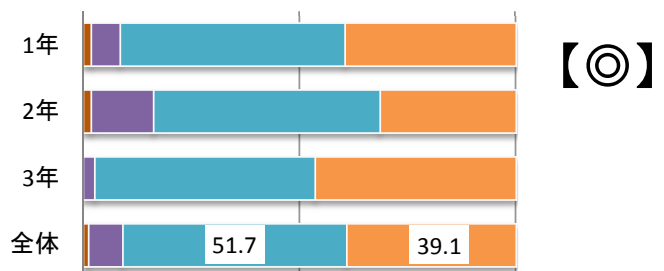


ウ 授業はわかりやすく楽しい

ウ	1	2	3	4
1年	1.9	6.7	51.9	39.4
2年	1.9	14.3	52.4	31.4
3年	0.0	2.7	50.9	46.4
全体	1.3	7.9	51.7	39.1

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合83% H30肯定割合91% (昨年度比 8%↑)
 ◆H28・29と横這いだった肯定割合が9割を上回った。今後も学習課題を工夫して、見通しをもった主体的な活動を促し、到達の程度が納得できる指導について研究、実践を続けていく。
 ※保護者アンケート「ク」:肯定割合81%(昨年度比 ±0)

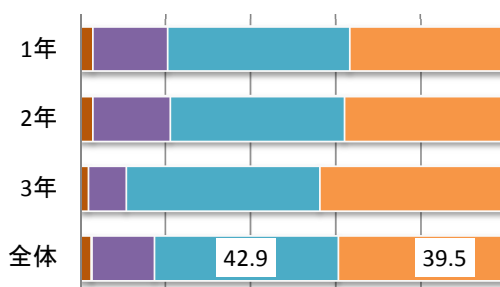


エ 授業で自分の考えをまとめたり発表したりすることがよくある

エ	1	2	3	4
1年	2.9	17.3	42.3	36.5
2年	2.9	18.1	41.0	38.1
3年	1.8	8.9	45.5	43.8
全体	2.5	14.8	42.9	39.5

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合76% H30肯定割合82% (昨年度比 6%↑)
 ◆H26から徐々に上昇してきた肯定割合が、8割を超えるようになった。今後も、生徒が課題解決に向け、自分の考えを基に議論し合う場を設定し、考える時間と話し合う時間を保障しながら授業改善に取り組んでいく。



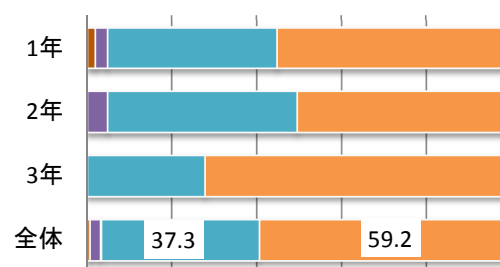
【◎】

オ 教え方をいろいろ工夫している先生が多い

オ	1	2	3	4
1年	1.9	2.9	39.4	54.8
2年	0.0	4.8	44.8	50.5
3年	0.0	0.0	27.7	72.3
全体	0.6	2.6	37.3	59.2

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合89% H30肯定割合97% (昨年度比 8%↑)
 ◆道徳の時間に一人一授業の授業参観を行うなどして、授業改善に向けた工夫を紹介し合い、視聴覚機器の有効活用に努めるなどしてきたことが、肯定割合の増加をもたらしたと考える。今後も教材研究と教具の工夫や有効活用に努める。



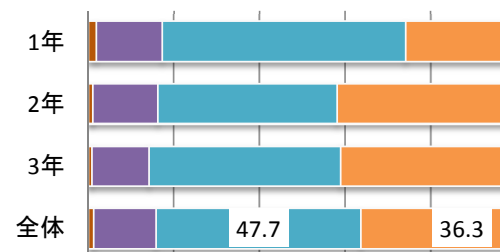
【◎】

カ 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい

カ	1	2	3	4
1年	1.9	15.4	56.7	26.0
2年	1.0	15.2	41.9	41.9
3年	0.9	13.4	44.6	41.1
全体	1.3	14.7	47.7	36.3

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合81% H30肯定割合84% (昨年度比 3%↑)
 ◆2、3年生で、4(よく当てはまる)の割合が4割を越え、1年前よりも9ポイント以上高くなっている。今後も日常の触れ合いをこれまで以上に大切にしながら、休み時間や放課後も質問しやすい信頼関係を築くようにしていく。



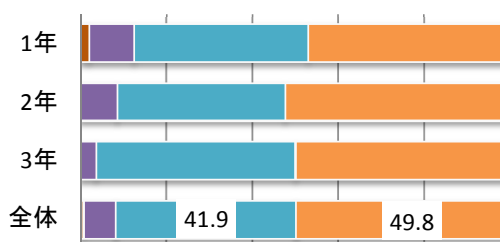
【○】

キ 先生は学習で自分が努力したことを認めてくれる

キ	1	2	3	4
1年	1.9	10.6	40.4	47.1
2年	0.0	8.6	39.0	52.4
3年	0.0	3.6	46.4	50.0
全体	0.6	7.6	41.9	49.8

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合87% H30肯定割合92% (昨年度比 5%↑)
 ◆肯定割合が9割を超え、学年が上がるにつれて高くなっている。今後も、家庭学習ノートや作品へのコメント、声掛けなどを継続的に行い、生徒一人一人の成長過程を認めていく。



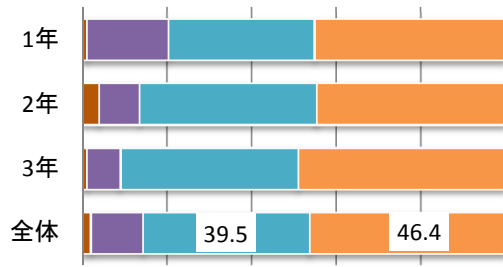
【◎】

ク 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる

ク	1	2	3	4
1年	1.0	19.2	34.6	45.2
2年	3.8	9.5	41.9	44.8
3年	0.9	8.0	42.0	49.1
全体	1.9	12.2	39.5	46.4

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合83% H30肯定割合86%（昨年度比 3%↑）
 ◆1・2年の否定割合が1割を越えているので、今後も、生徒アンケート等による実態把握のほか、日常的な関わりをさらに深め、生徒の心に寄り添った教育相談の充実を図る。



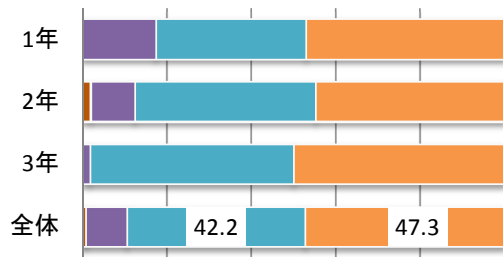
【○】

ケ 先生は私たちの様々な悩みや困っていることによく対応してくれる

ケ	1	2	3	4
1年	0.0	17.3	35.6	47.1
2年	1.9	10.5	42.9	44.8
3年	0.0	1.8	48.2	50.0
全体	0.6	9.9	42.2	47.3

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合85% H30肯定割合90%（昨年度比 5%↑）
 ◆2、3年生の肯定割合が昨年度よりも6～7ポイント増加して、肯定割合が増加した。引き続き共感的理解に基づく、スピード感のある具体的な支援に努めていく。



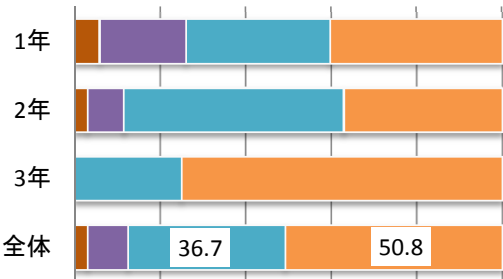
【◎】

コ 先生は進路についての情報をよく知らせてくれる

コ	1	2	3	4
1年	5.8	20.2	33.7	40.4
2年	2.9	8.6	51.4	37.1
3年	0.0	0.0	25.0	75.0
全体	2.9	9.6	36.7	50.8

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合84% H30肯定割合88%（昨年度比 4%↑）
 ◆2、3年生の肯定割合が上昇しているが、1年生は昨年度よりも5ポイント下がっている。進路通信や学年通信で進学に関する情報を提供だけでなく、キャリア教育の視点から進路に関する学習の意義や内容を周知していく。
 ※保護者アンケート「ク」:肯定割合92%（昨年度比 2%↑）



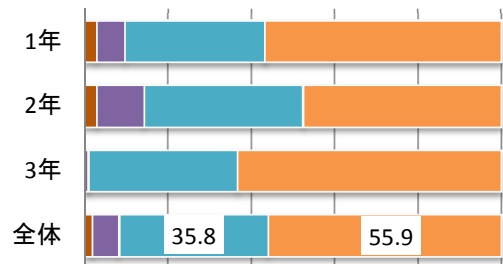
【○】

サ 学校の様々な学習(教科の授業、道徳の授業、学活、朝や帰りの会、部活動 等)の中で、人としての生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある

サ	1	2	3	4
1年	2.9	6.7	33.7	56.7
2年	2.9	11.4	38.1	47.6
3年	0.0	0.9	35.7	63.4
全体	1.9	6.3	35.8	55.9

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合91% H30肯定割合92%（昨年度比 1%↑）
 ◆3年生の肯定割合が7ポイント上昇している。前項目「コ」との関連を図りながら、今後も全校生徒に向けて、学校教育目標の実現や社会の一員として目指す姿を具体的に示していく。



【○】

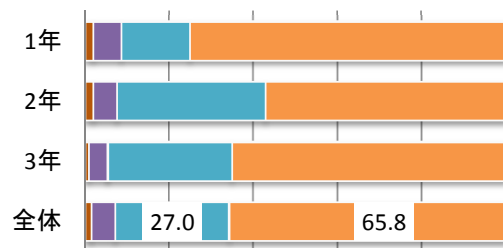
シ 学校・学年行事は楽しみな行事が多い

シ	1	2	3	4
1年	1.9	6.7	16.3	75.0
2年	1.9	5.7	35.2	57.1
3年	0.9	4.5	29.5	65.2
全体	1.6	5.6	27.0	65.8

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合93% H30肯定割合93% (±0)

◆生徒の行事への関心は高い。今後も行事における事前事後の指導を充実させ、生徒主体の企画、運営となるようにしていくとともに、保護者への情報提供の充実を図っていく。



【○】

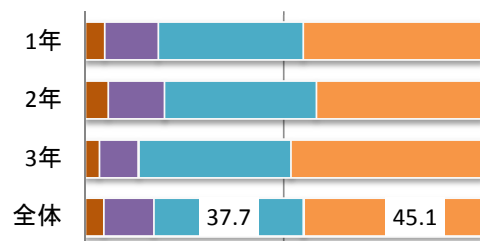
ス 生徒会活動に関心を持ち、積極的に参加している

ス	1	2	3	4
1年	4.8	13.5	36.5	45.2
2年	5.7	14.3	38.1	41.9
3年	3.6	9.8	38.4	48.2
全体	4.7	12.5	37.7	45.1

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合74% H30肯定割合83% (昨年度比 9%↑)

◆肯定割合の増加は、生徒会執行部と各自治委員会が計画的・継続的に活動してきた成果と考える。今後も生徒の発想を活かした活動の充実と生徒の活動の可視化に努めていく。



【◎】

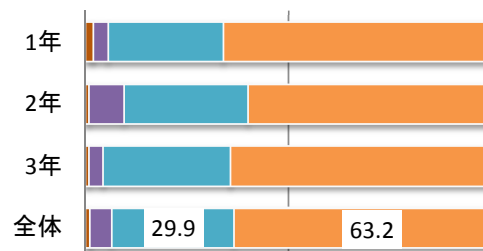
セ 部活動や校外の活動に積極的に取り組んでいる

セ	1	2	3	4
1年	1.9	3.8	27.9	65.4
2年	1.0	8.6	30.5	60.0
3年	0.9	3.6	31.3	64.3
全体	1.3	5.3	29.9	63.2

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合88% H30肯定割合93% (昨年比 5%↑)

◆部活動や習い事に対する関心の高さが表れていると考える。今後は地域の行事への参加や学校外でのボランティア活動や地域行事への参加やボランティア活動による地域貢献にも目を向けさせていく。



【◎】

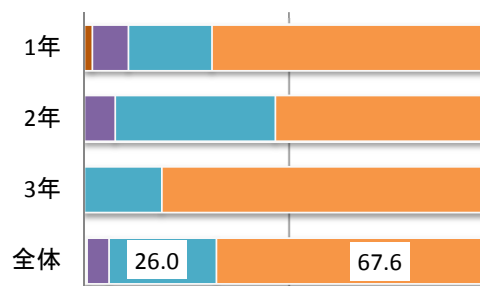
ソ 命の大切さや社会のルールについて学習する機会がある

ソ	1	2	3	4
1年	1.9	8.7	20.2	68.3
2年	0.0	7.6	39.0	53.3
3年	0.0	0.0	18.9	81.1
全体	0.6	5.4	26.0	67.6

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合94% H30肯定割合94% (昨年比 ±0)

◆関係機関の協力を得ながら継続的に指導してきたことにより、ルールやマナーの大切さが浸透してきた。今後も、あらゆる場面で生徒指導を機能させて規範意識を高め、自他の命と健康を守るよう指導していく。



【○】

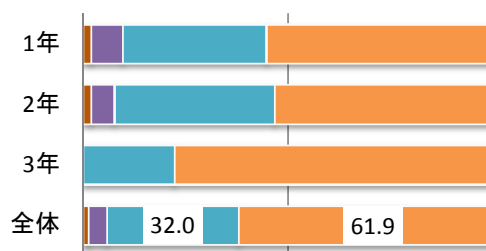
タ 福祉・健康、ボランティア、職業や自己の将来について考え、活動する学習をしている

タ	1	2	3	4
1年	1.9	7.7	34.6	54.8
2年	1.9	5.7	39.0	53.3
3年	0.0	0.0	22.3	77.7
全体	1.3	4.5	32.0	61.9

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合89% H30肯定割合94% (昨年比 5%↑)

◆地域の方々の協力を得て実施している職場体験やボランティア活動により、自己有用感を高め、将来について考える機会を得ている。今後も事前事後の指導の充実を図っていく。



【◎】

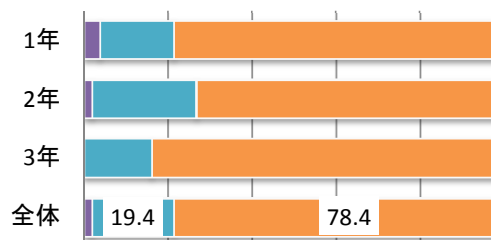
チ 地震や火災などが起こった場合、どう避難したらよいかよく訓練している

チ	1	2	3	4
1年	0.0	3.8	17.3	77.9
2年	0.0	1.9	24.8	73.3
3年	0.0	0.0	16.1	83.9
全体	0.0	1.9	19.4	78.4

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合94% H30肯定割合98% (昨年比 4%↑)

◆避難訓練は、マンネリ化しないように場面や指導内容を工夫しながら実施した。風水害時の事故防止等も含めて、各学級での事前・事後の指導の充実を図っていく。



【○】

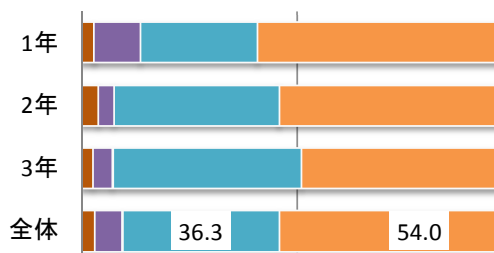
ツ 校内や教室内の環境が整備されている

ツ	1	2	3	4
1年	2.9	10.6	26.9	58.7
2年	3.8	3.8	38.1	54.3
3年	2.7	4.5	43.8	49.1
全体	3.1	6.3	36.3	54.0

【結果概要と今後の方針】

H29肯定割合83% H30肯定割合90% (昨年度比 7%↑)

◆学年や担当毎に掲示物の充実が図られている。校舎の経年劣化や生徒数の減少などのマイナス要因もあるが、今後も破損箇所の早期発見と速やかな連絡・修繕に努めていく。



【◎】